

平成 27 年度
社会福祉法人友愛会 特別養護老人ホームわかくさ事業報告

特別養護老人ホームわかくさ(以下「施設」という。)は、平成 26 年 5 月に利用定員 100 名の「指定介護老人福祉施設」としての認可を受け施設運営を行っています。

平成 27 年度は 4 月に介護報酬の改定が実施され総体で▲2.27%の改定となりました。

また、入居要件が原則要介護 3 以上の方が対象となり、8 月の介護保険制度の改定では、入居者の所得や資産の状況で入居者の個人負担が増額になるなど施設を取巻く経営環境は大変厳しいものとなりました。

そのような状況下において当施設は入居者一人ひとりに高質なサービスを提供するため介護職員の処遇改善を進めるとともに口腔ケア対策や認知症の入居者に対して精神科医による療養指導を行い、経営の安定化を図りました。

1.施設運営の基本理念

施設の運営主体である社会福祉法人友愛会が理念とする「安らぎと温もり」を基本に入居者一人ひとりのご意向を尊重し、施設サービス計画に基づき、入居者の居宅における生活と入居後の生活が連続したものとなるよう配慮しながら入居者が「その人らしく、生き生きと日々を送ること」ができるようお手伝いし、ご家族や地域との連携を大切に、地域住民のひとりとして生活できるよう努めました。

2.入居者への対応

(1) 介護

施設サービス計画書に基づいたサービスを実施し、サービス内容について評価と見直しを実施しました。

常に入居者及び家族のご意向を伺い、入居者に対し何が必要かを検討しました。

また、職員一人ひとりが創意工夫を行い身体拘束をしない介護を目標にサービスを実施しました。

施設行事もわかくさ祭りや鍋パーティー等を行い入居者に大変喜ばれました。

(2) 入居者の健康維持及び保健衛生

配置医師による診察を月 4 回実施し入居者の健康維持に努めました。また、入居者の健康状態を常に把握し看護から医師への伝達を密にし素早い対応を心がけました。

感染症対策は地域の発生状況を把握し早めの対応を実施した結果、感染症の発生を防ぐことができました。

入居者の身体状況に応じ、週 2 回以上の入浴を実施することができました。

(3) 給食

食事の摂取量や体重の推移に留意し低栄養状態の予防・改善を図りました。

行事食の実施や季節感のある献立やアンケートによる入居者の嗜好を把握した食事を提供することができました。

(4) 事故報告

事故の発生件数は総体で 26 件となりました。(対前年▲3 件)

事故の内訳は転倒による骨折が 14 件、誤薬が 12 件となりました。

発生要因としては思い込みや確認不足が多く、全ての事故に対し検証を行い対策を実施しました。

3.看取り介護の実施

看取り介護の指針に基づき看取介護を実施しました。

当施設で 3 名の入居者をご逝去されました。

4.職員の資質の向上

研修実施

日付	研修内容	場所	主催	参加人数
4/1	新規採用職員研修	施設	わかくさ	5名
4/2	パーキンソン病包括治療セミナー	登別市民会館	大塚製薬	7名
4/23	認定調査員研修	胆振総合振興局	室蘭保健所	4名
5/17	高齢者施設におけるターミナルケアの実際	札幌市		4名
5/21	手洗い研修	施設	わかくさ	全員
5/27	ユニットリーダー研修	札幌市	北海道 社会福祉協議会	1名
6/1	新規採用職員研修	施設	わかくさ	3名
6/15	サクション研修	札幌市	北海道 社会福祉協議会	1名
6/29	法人経営セミナー	札幌市	北海道 社会福祉協議会	1名
6/29	ユニットリーダー研修	豊浦町	北海道 社会福祉協議会	1名
7/6	サクション研修	札幌市	北海道 社会福祉協議会	1名
7/15	特定給食施設等職員研修会	室蘭市	室蘭保健所	1名
7/15	医療安全職員研修	恵愛病院	恵愛病院	1名
7/25	看取り介護研修	札幌市	北海道 介護福祉士会	2名
7/29	サクション研修	札幌市	北海道 社会福祉協議会	1名
8/27	服薬研修(第1回)	施設	わかくさ	10名
9/17	ビバー小体型認知症研修	室蘭市	西胆振認知症を考 える会	5名
10/8	介護福祉士初任者研修	札幌市	北海道 社会福祉協議会	2名
10/15	介護保険制度、障害者総合支援法に 関わる主治医研修会	札幌市	日本医師会生涯教 育講座	1名

10/27	エッセイライター研修	札幌市	北海道 社会福祉協議会	1名
10/28	送迎(福祉)車両安全運転講習会	札幌市	日本福祉車両協会	1名
11/9	エッセイライター研修	豊浦町	北海道 社会福祉協議会	1名
11/16	服薬研修(第2回)	施設	わかくさ	7名
11/16	ノロウイルス対応研修	施設	わかくさ	7名
1/13	服薬研修(第3回)	施設	わかくさ	12名
2/27	介護職員のための看取り研修会 (基礎編)	室蘭市		7名
3.14	服薬研修(第4回)	施設	わかくさ	8名
3.29	服薬研修(第5回)	施設	わかくさ	10名

実習等受入

日付	内容	学校・団体等	人員
7/10	介護実習	登別市職業訓練校	2名
7/13	施設見学	三幸カレッジ	12名
7/14	介護実習	登別市職業訓練校	2名
8/10	施設見学	北海道医療秘書専門学校	1名
8/12	施設見学	北海道医療秘書専門学校	1名
8/25	インターンシップ	海星学院高等学校	1名
10/2	介護実習	北海道福祉教育専門学校	1名
10/16	施設見学	北海道福祉教育専門学校	15名
10/31	施設見学	登別地区民生委員	9名

5.その他

職員の状況

期末在籍人員は69名(内3名は産休)

期中採用者15名、退職者12名

苦情

件数は15件。

職員の対応についての苦情が多数を占めており、内容については正しい言葉使い、居室の清掃、迅速な家族連絡、職員間の情報共有等が求められました。

苦情・相談委員会で苦情内容を検証し関連各所と連携を密にし対応に努めました。

ボランティア

わかくさわらべ歌の会による合唱、リオンの会による入居者の移動補助、傾聴ボランティア等の受入を実施しました。

以上